

## 放射線治療部門

放射線治療は、手術による外科療法、抗がん剤による化学療法に並ぶがん治療のひとつで、放射線により腫瘍細胞の DNA を切断することにより、腫瘍細胞に致命的ダメージを与え腫瘍を消失、または縮小させます。手術をすれば、身体の形や機能が損なわれるような場合でも、放射線治療では切らずにがんを治療することができます。また、身体への負担が少ないのでご高齢の方、合併症があつて手術が受けられないような方でも治療することができます。なお、がんによる痛みを軽減するための放射線治療も行っています。

また、肺がんや食道がん、頭頸部がんなどでは、各診療科の連携により、抗がん剤を効果的に組み合わせた治療も行われています。

1 回の放射線治療にかかる時間は数分ですが、治療期間は 6～7 週間毎日照射することが勧められるものから 2 週間程度で終了するものまで、治療する対象や目的などにより異なります。また、外来通院で放射線治療を行うことも可能です。

2009 年 放射線治療部門患者数

脳・脊髄 腫瘍	1
頭頸部腫瘍(甲状腺腫瘍を含む)	20
食道癌	12
肺癌・気管・縦隔腫瘍	37
乳癌	41
肝・胆・膵癌	3
胃・小腸・結腸・直腸癌	4
泌尿器系腫瘍	15
造血器リンパ系腫瘍	2
皮膚・骨・軟部腫瘍	1
その他(悪性腫瘍)	6
脳転移	6
骨転移	46
合計	194

### 設備

直線加速器 リニアック : 東芝社製 MEVATRON MD2/40

X 線は 4MV と 10MV の 2 種類、電子線は 5MeV、6MeV、8MeV、10MeV、12MeV の 5 種類が出力可能。

三次元放射線治療計画装置 : CMS 社製 FOCUS3.2.1

X 線シミュレータ装置 : 東芝社製 LX40

治療計画専用 CT 装置は保有していませんが、東芝社製 Aquilion64、GE 社製 LightSpeed とオンラインで三次元放射線治療計画装置と接続されています。